

新クリーンセンター施設整備基本計画(案)に対する

パブリックコメントの結果について(概要)

令和6年3月29日(金曜日)から令和6年5月31日(金曜日)までの間、「新クリーンセンター施設整備基本計画(案)」を公表し、皆様からの意見を募集したところ 1,859 通、計 4,823 件のご意見を頂きました。

パブリックコメントの結果として、頂いたご意見の概要を報告します。



1. パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見募集期間: 令和6年3月29日(金) から令和6年5月31日(金)まで
- (2) 意見提出方法: 郵便、信書便、ファクシミリ、電子メール及び持参

2. パブリックコメントの結果

- (1) 意見提出通数: 1,859通
- (2) 意見総数 : 4,823件

3. 意見の分類

●好意的な意見の概要

- ・基本計画(案)全ての面で将来を考えた計画と思う。大賛成。是非進めてほしい。
- ・新しい施設を建てることによって被害を受ける方がいないよう最大限配慮できれば、建設を進めることに対して賛成である。
- ・市民から親しみを持ってもらえるような施設になることを期待する。
- ・今回のごみ処理場はごみを資源と捉え、エネルギー循環の工夫があり、これまでの処理場のイメージとまったく異なり驚いた。

●否定的な意見の概要

- ・広域化での建設候補地を市単独での整備でも変更しないというのは、選定理由として破綻しているのではないか。
- ・周辺道路が収集車の出入りや一般市民の施設来訪者の影響で混み合い、周辺住民への影響が大きいと予想される。
- ・環境基準値以下とはいえ、僅かなことでも月日が経てば蓄積されることから、環境汚染が心配である。

●その他の意見の概要

- ・市民が排出するごみの量を減らすことが最優先事項である。
- ・費用面において、奈良県民として広域で共同運用することのメリットが大きいと思う。将来的な広域処理への合意形成はしておくべきである。
- ・「白煙防止装置」を設置する仕様とはしないでほしい。

4. 担当課の見解

寄せられたご意見については、1,859通、総数4,823件と多数いただき、9割以上の方から好意的なご意見をいただいております。事業への関心の高まりが伺え、ご意見下さった皆様に感謝申し上げます。

多くの市民が、クリーンセンターの問題を自分事として考えていただき、様々な意見をいただきました。

また、パブリックコメントは建設候補地の賛否を問うものではなく、計画に対する意見を募るものであるため、好意的なご意見が多いことにより七条地区が承認されたというものではありませんが、市民全体の意見として参考にさせていただきたいと考えております。パブコメの意見を、今後精査し、基本計画の中に取り入れていければと考えております。